

(単位：人)

年次	五 類 感 染 症													
	クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト・ ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫 不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎 ※13		侵襲性インフル エンザ菌感染症※14	
	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県
平成11年	4	-	92	3	21	-	588	17	42	-	10	-
平成12年	3	-	108	3	44	-	794	15	98	4	15	1
平成13年	11	-	133	2	46	2	947	22	137	-	8	-
平成14年	109	-	147	1	92	1	916	26	113	-	9	-
平成15年	8	-	118	1	52	3	970	18	103	-	18	-
平成16年	92	-	176	3	52	1	1,162	39	94	-	21	-
平成17年	12	-	153	3	60	2	1,203	20	86	-	10	-
平成18年	18	-	178	7	104	1	1,348	27	86	-	14	1
平成19年	6	-	158	1	93	3	1,493	15	53	-	17	-
平成20年	10	-	152	1	104	6	1,567	13	73	-	10	-
平成21年	17	1	143	6	103	1	1,446	11	70	-	10	-
平成22年	16	-	172	2	122	1	1,553	16	77	-	7	-
平成23年	8	-	138	-	197	7	1,535	20	65	1	12	-
平成24年	6	-	185	2	242	4	1,438	16	72	2	15	-
平成25年	25	-	203	2	203	5	1,586	16	82	1	2	-	108	-
平成26年	98	-	177	4	268	8	1,538	8	68	-	200	2

年次	五 類 感 染 症													
	侵襲性髄膜炎菌感 染症 ※14		侵襲性肺炎球菌感 染症 ※14		水痘（患者が入院を要する と認められるものに限る）※15		先天性 風しん症候群		梅毒		播種性クリプト コックス症 ※15		破傷風	
	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県
平成11年	-	-	751	8	66	2
平成12年	1	-	761	6	91	2
平成13年	1	-	585	12	80	3
平成14年	1	-	575	4	106	2
平成15年	1	-	509	3	73	2
平成16年	10	1	536	4	101	3
平成17年	2	-	543	4	115	4
平成18年	-	-	637	11	117	-
平成19年	-	-	718	9	89	3
平成20年	-	-	831	7	123	4
平成21年	2	1	691	4	113	4
平成22年	-	-	621	6	106	3
平成23年	1	-	827	7	118	3
平成24年	4	-	875	9	118	4
平成25年	23	-	1,001	16	32	-	1,228	10	128	4
平成26年	37	-	1,825	27	143	2	9	-	1,661	4	37	2	126	4

年次	五 類 感 染 症							
	バンコマイシン耐性 腸球菌		風しん※8		麻しん※8		薬剤耐性アシネトバク ター感染症※15	
	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県
平成11年	23	3
平成12年	36	-
平成13年	40	-
平成14年	44	-
平成15年	59	3
平成16年	58	-
平成17年	69	-
平成18年	83	1
平成19年	84	5
平成20年	80	1	294	14	11,013	61
平成21年	116	2	147	-	732	13
平成22年	120	1	87	-	447	4
平成23年	73	1	378	1	439	1
平成24年	91	-	2,386	14	283	-
平成25年	55	-	14,344	62	229	-
平成26年	56	1	319	2	462	1	15	-

年次	動 物 感 染 症							
	結核（サル） ※10		鳥インフルエンザ （H5N1） ※9		細菌性赤痢 （サル） ※6		エキノコックス症 （犬） ※6	
	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県
平成11年
平成12年
平成13年
平成14年
平成15年
平成16年	-	-	-	-
平成17年	45	-	5	-
平成18年	-	-	45	4	2	-
平成19年	-	-	5	-	51	-	1	-
平成20年	-	-	5	-	29	1	1	-
平成21年	-	-	-	-	34	-	2	-
平成22年	-	-	9	-	59	22	1	-
平成23年	-	-	72	-	37	12	-	-
平成24年	-	-	-	-	2	1	-	-
平成25年	-	-	-	-	5	-	-	-
平成26年	9	-	-	-	6	-	1	-

注) 1 表にない感染症の届出はない。

注) 2 平成11年は4月から12月の届出数である。

注) 3 ※1 平成19年4月1日から2類感染症

※2 平成11年～平成15年11月4日までの報告数は（急性）ウイルス性肝炎として届出された数値

※3 平成15年11月5日からの届出数

※4 E-A型を除く

※5 平成15年11月5日からボツリヌス症に含む

※6 平成16年10月1日以降の届出数

※7 平成15年11月5日から2類感染症から3類感染症へ

※8 平成20年1月1日から全数把握

※9 平成18年6月12日からの届出数

※10 平成19年4月1日からの届出数

※11 平成23年2月1日からの届出数

※12 平成25年3月4日からの届出数

※13 平成25年3月31日までの届出数

※14 平成25年4月1日からの届出数

※15 平成26年9月19日からの届出数

※16 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介広援、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く

資料：保健・疾病対策課「感染症発生動向調査」